



林業事業者に対する支援について

林業就業希望者が担い手として働き続けていくためには、受け入れ側となる林業事業者の経営体制、雇用管理体制がしっかりしたものでなくてはなりません。新潟県林業労働力確保支援センターでは、下記事業の他、雇用管理改善に関する助成事業を通して認定林業事業者に対する支援を実施しています。

高性能林業機械の貸付

森林施業の効率化及び労働強度の低減に有効な高性能林業機械を所有し、認定事業者への貸付を実施しています。

■機種別の台数 (令和2年12月31日現在)

プロセッサ	5台	フォワーダ	8台
ハーベスタ	1台	その他	6台



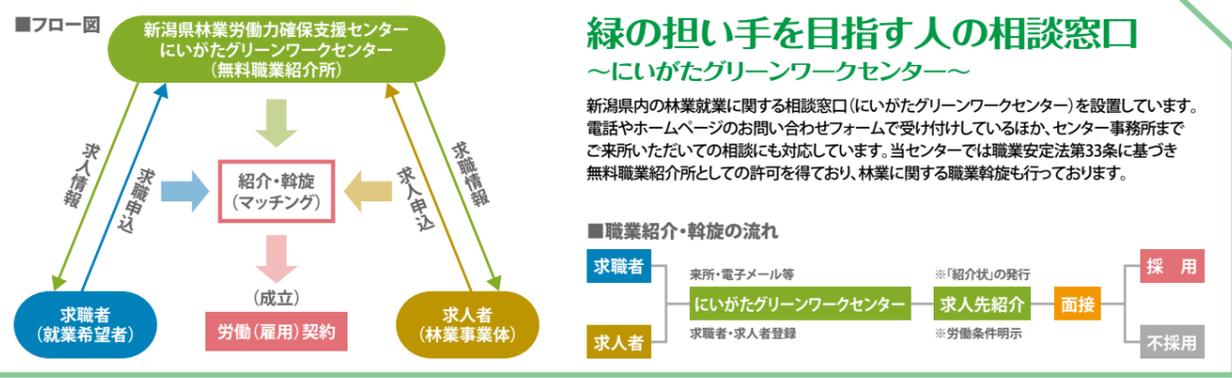
林業雇用管理・経営指導

林業担い手の雇用管理や経営に関する具体的な課題を持つ認定林業事業者に対し専門家を派遣し、課題解決に向けた指導を実施しています。



林業就業促進資金の貸付

新規事業者の雇い入れに必要な研修資金や就業準備資金を無利子で貸付けます。



緑の担い手を目指す人の相談窓口

新潟県内の林業就業に関する相談窓口(にいがたグリーンワークセンター)を設置しています。電話やホームページのお問い合わせフォームで受け付けているほか、センター事務所までご来所いただいた際の相談にも対応しています。当センターでは職業安定法第33条に基づき無料職業紹介所としての許可を得ており、林業に関する職業斡旋も行っております。

<お問い合わせ先>
公益社団法人新潟県農林公社 林業労働力確保支援センター
 住所/新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階 電話/025-285-7712
 FAX/025-285-5070 URL/https://www.niigata-rinrou.com/ メール/rinrou@niigata-nourin.jp



この日の現場は地元の住宅街にある屋敷林。先輩と二人組で伐採を行った。鈴木さんはチェーンソーで枝払いと玉切りをした後、グラブで材の積み込み、会社までの運搬も行った。「自分で研いだチェーンソーで狙い通りの場所に、きれいに倒せるとうれいいます」

フォレストワーカー INTERVIEW

株式会社井上材木店

鈴木ひかり

Suzuki Hikari



できることが増えてくると少しは成長したかなってうれしくなります！

林業に興味を持ったきっかけは？

自然が好きで樹木医を目指して専門学校を探し、新潟の日本自然環境専門学校に入りました。木を伐る実習が面白くて、林業の仕事に就きたいと考えました。

就職活動は大変でしたか？

林業未経験で女性ということで断られることが多かったです。今の会社は事務員と森林作業員を募集していたのですが、面接で「事務員の応募だと思っていた」と言われました(笑)。「林業の仕事がしたいです」とお願いして、森林作業員として採用してもらいました。女性の少ない業界ですが高性能林業機械もあるし、女性もできる仕事だと思います。

実際に働いてみての感想は？

夏の暑さが辛くて毎年、何回か辞めることを考えます(笑)。冬や雨の日も寒くて大変です。自分の技術力不足も感じますが、「悩んでも仕方ない！」と思う性格なので、落ち込むことがあっても「もう少しがんばってみよう！」と気持ちを切り替えるようにしています。

現在、担当している仕事は？

チェーンソーで木を倒し、造材、材の積み込み、製材所への運搬などが担当です。運搬の仕事ができるのと担当の仕事が増えるので、入社してから中型免許を取りました。うちの会社は製材部門と建築部門があり、忙しいときには製材や住宅建築の仕事も手伝います。木に関わるいろいろな仕事ができるのも楽しいです。

今後の目標は？

うちは主伐ですが、間伐とは伐り方や作業工程が微妙に違います。「まだまだ林業で知らないことがたくさんあるなあ」と思う一方、できることが増えてくると「少しは成長したかな」ってうれしくなります。今後は木登りと特殊伐採をやってみたいです。体を動かす作業が好きなので「今日も1日、よく働いたな」って充実感を得られる、この仕事が好きです。